

— 受賞者紹介 —

村 松 つ ね 殿



特定非営利活動法人「こころ塾」代表理事

横浜市立聾学校・養護学校の教諭や(財)骨髄移植推進財団のコーディネーターを永年務められた後、「うつ病」の当事者や家族に対する支援活動を中心に据えて、愛媛県民のこころの健康づくりに貢献することを目的とした特定非営利活動法人「こころ塾」を立ち上げられました。

「こころ塾」は、うつ病の方の職場復帰支援を公的機関で担当していたメンバーが中心となり設立されたものです。その中心となり、うつ病当事者・家族や、うつが懸念される者に対し、相談・カウンセリングなどを行い、孤立による病状悪化を防ぎ、リハビリプログラムの提供により、職場復帰、再就職に伴う再発リスクを減らす取り組みを行っておられます。又、うつ予防に取り組む人やうつ病患者・家族を支援する人の増加を図るための活動も積極的に行い、社会的関心の普及啓蒙にも貢献されるなど、心の病を抱える者とその家族の福祉向上に大きな貢献をされておられます。